

産婦人科・お産センター・新生児科

診療スタッフ

・産婦人科

顧問・主任部長 井上裕美

部長 木幡豊、福田貴則、大沼一也

医長 鶴澤芳江、渡邊零美

医員 青柳遼、柴崎聡、渋谷茉里、松本愛世

非常勤 市田知之、折田智彦、関口由紀、槍澤ゆかり、
亀井潤子、水野泉、久保唯奈、相原百合

・新生児科

部長 来住修

非常勤 渡邊とよ子

診療概要

・産科（湘南鎌倉バースクリニック含む）

産科の大きな特徴は、リスクのない合併症のない妊娠経過であれば、当院近くの湘南鎌倉バースクリニックで妊婦健診を行い、自然で、生理的な、そして希望に沿ったお産を迎えることができることです。このシステムはニュージーランドやヨーロッパ諸国、とくにオランダのお産状況を視察しながら2005年から足掛け11年かけて作られました。妊娠・分娩経過の途中で何か病的な状態になった時は本院に搬送され、必要に応じて促進剤の使用や、吸引分娩そして帝王切開が行われます。湘南鎌倉バースクリニックを本院のスタッフが手伝い、そして支えます。

妊娠初期の胎児診断（出生前診断：コンバインドテスト）や妊娠高血圧症の初期スクリーニングも行われています。前回帝王切開で2回目のお産に経膈分娩を希望する人たちや骨盤位の外回転希望者たちとも話し合いで、その希望に応えるようにしています。

我々の産科医療の大事な二つの柱は安全なお産と産婦とその家族にとっての納得のいくお産です。温かい家族の船出に、新生児科は来住修先生と1ヶ月検診を担当する渡邊とよ子先生が仲間として周産期を支えてくれています。

・婦人科

婦人科はがん患者さんから高齢者の骨盤臓器脱まで幅広く医療が行われています。手術も今までの腹腔鏡下手術に加え、ロボット支援下手術が多く行われるようになりました。婦人科癌の子宮頸癌や子宮体癌の一部はこれを用いて治療されるようになりました。化学療法、放射線療法も充実してきました。がん遺伝子パネル検査をはじめさまざまな「がんゲノム医療」による治療の個別化が始まっています。

子宮筋腫一つとっても子宮動脈塞栓術から子宮鏡下手術やロボット支援下手術まで多くの治療選択肢があるのは患者さんにとって良いことだと思っています。異所性妊娠（子宮外妊娠）を始めとする救急疾患は夜昼を問わずスタッフ一同で治療に当たっています。高齢者の骨盤臓器脱やさまざまな付随疾患にも、できる限りの治療を提供しています。ペッサリーリングも今までにない患者さんに優しいリングの開発に力を入れています。

患者さんの身になって行う医療に皆で心がけています。

診療実績

産婦人科・お産センター・新生児科

産科	件数
湘南鎌倉総合病院分娩数	522
湘南鎌倉バースクリニック(連携施設) 分娩数	435
帝王切開術	154
経膈分娩	368
TOLAC	26
VBAC 成功例	19
外回転術	51
外回転術 (成功)	26
エホバ分娩 (帝王切開含む)	8
会陰切開	45
骨盤位分娩・双胎の経膈分娩	0

婦人科手術	件数
腹腔鏡下手術 (ロボット手術 22 件含む)	279
腹式 (帝王切開除く)	123
膈式	
LEEP (円錐切除)	65
子宮鏡 (TCR)	103
MEA	3

全面搔爬 (D&C・子宮内容除去術)	35
ポリープ切除	1
産後血腫術	2
バルトリン開窓術	2
頸管縫縮術	1
コンジローマ	1
切開排膿	1
膈式筋腫核出	0
膈瘻 (直腸膈瘻)	2
他	3
TFS (メッシュ手術)	6
SSLF・その他 (非メッシュ手術)	3
癌の手術件数	102
頸癌	10
卵巣癌	39
体癌	44
他 (腹膜癌・肉腫・外陰・不明)	13
抗がん剤治療	548 (92

産婦人科・お産センター・新生児科

	人)
放射線治療	44

【学会発表】

1. Kazuya Onuma, Yoshie Uzawa, Yuma Ebiya, Wakako Hirano, Mari Shibuya, Manayo Matsumoto, Ryo Aoyagi, Remi Watanabe, Takanori Fukuda, Yutaka Kohata, Hiromi Inoue : Female adnexal tumor of probable Woffian origin arising in the mesovarium Case report of extremely rare gynecologic neoplasm of low malignant potential. 第73回日本産科婦人科学会学術講演会, 新潟, 2021, 4
2. 大沼一也 : シンポジウムウム-AGC(Atypical Glandular Cells)が意味するところ—経緯と定義について再考する—. 第62回日本臨床細胞学会総会(春期大会), 千葉, 2021, 6
3. 福田貴則, 井上裕美, 木幡豊, 大沼一也, 鶴澤芳枝, 渡邊零美, 青柳遼, 青柳百合, 柴崎聡, 渋谷茉莉, 松本愛世, 蝦谷由真 : 子宮粘液性平滑筋肉腫の1例. 第63回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 大阪, 2021, 7
4. 渋谷茉莉 : 当院での骨盤位外回転術の検討. 第57回日本周産期・新生児医学会学術集会, 宮崎, 2021, 7
5. 大沼一也, 福田貴則, 松本愛世, 渋谷茉莉, 手島伸一, 井上裕美 : High Grade Serous Carcinoma of the Ovary with an Isolated Axillary Lymph Node Involvement-It may not be Stage IV Disease. 第63回日本婦人科腫瘍学会学術講演会, 大阪, 2021, 7
6. 井上裕美 : シンポジウム4「腹圧性尿失禁の治療最前線」. 第23回日本女性骨盤底医学会, 栃木, 2021, 7
7. 井上裕美 : 座長 特別企画「骨盤底筋訓練企画」. 第23回日本女性骨盤底医学会, 栃木, 2021, 7
8. 大沼一也, 松本愛世, 工藤まどか, 井上裕美, 手島伸一 : 多数の遺伝子変異を伴った子宮内膜癌の1例.

- 第52回日本婦人科病理学会学術集会, 岩手, 2021, 7
9. 井上裕美 : 特別講演「豊かなアフリカの社会を夢描く人達:医療とお産の原点に戻って」, メインテーマ「激動の時代の生殖看護—COVID-19の影響を考える—」. 第19回日本生殖看護学会学術集会, 2021, 9
10. 福田貴則, 井上裕美, 木幡豊, 大沼一也, 鶴澤芳枝, 渡邊零美, 青柳遼, 柴崎聡, 渋谷茉莉, 松本愛世, 浅野早織 : TLH後の切迫腔断端離開に対して腔式に再縫合した1例. 第61回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, WEB開催, 2021, 9
11. 青柳遼, 水野泉, 井上裕美, 木幡豊, 福田貴則, 大沼一也, 鶴澤芳枝, 柴崎聡, 渋谷茉莉, 松本愛世, 浅野早織, 唐沢ゆうき : 卵管間質部妊娠に対して腹腔鏡下卵管間質部線状切開術を工夫して行った1例. 第61回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, WEB開催, 2021, 9
12. 福田貴則, 井上裕美, 大沼一也, 鶴澤芳枝, 渡邊零美, 青柳遼 : バルトリン腺膿瘍穿刺後に敗血症性ショックを発症した1例. 第36回日本女性医学学会学術集会, 大阪, 2021, 11
13. 井上裕美 : 専攻医セミナー, 女性骨盤底医学・ウロギネコロジーのABC. 第142回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会, 横浜, 2021, 11 (ストリーミング配信)
14. 木幡豊 : Closing Remarks. 第5回神奈川子宮内膜症・腺筋症研究会, WEB開催, 2021, 11
15. 井上裕美 : パネリスト 湘南鎌倉総合病院産婦人科からの報告. 第8回藤沢市民病院産婦人科連携カンファランス コロナ禍周産期医療の湘南地区版の総括, 2WEB開催, 2021, 12
16. 大沼一也, 松本愛世, 福田貴則, 工藤まどか, 井上裕美, 手島伸一 : Carcinoma of unknown primary-What's the histologic type?. 第53回日本婦人科病理学会, 東京, 2021, 12
17. 渋谷茉莉 : 演題「当科における子宮動脈塞栓術の術後管理の検討」. 湘南エリア 産科・婦人科術後疼痛管理セミナー@湘南鎌倉クリスタルホテル 講師,

産婦人科・お産センター・新生児科

2022, 1

【学術論文】

- 1.井上裕美, 本間由, 日下剛, 松本智恵. 肩甲難産 周産期医学. 2021, 51 (1) : 81-5
- 2.松本愛世, 大沼一也, 平野稚子, 蛭谷由真, 渋谷茉莉, 青柳遼, 渡邊零美, 鶴澤芳枝, 福田貴則, 木幡豊, 井上裕美. 産褥期に増大し腫瘍性疾患を疑われた片側卵巣黄体化過剰反応の1例. 神奈川産科婦人科学会誌. 2021, 58(1) : 6-9
- 3.渋谷茉莉, 大沼一也, 渡邊零美, 平野稚子, 蛭谷由真, 松本愛世, 青柳遼, 鶴澤芳枝, 福田貴則, 木幡豊, 井上裕美. 子宮内膜及び卵管に広範に病変を認めた子宮頸部異型粘液性癌の1例. 神奈川産科婦人科学会誌. 2021, 58(1) : 24-9
- 4.大沼一也, 伊藤絢子, 菱川賢志, 工藤まどか, 井上裕美, 手島伸一. Cystadenofibroma を背景に発生した ovarian seromucinous carcinoma の1例-Is the entire tumor within the spectrum of seromucinous tumor?-. 日本婦人科病理学会誌.. 2021, 11(1) : 27-32
- 5.Hiromi.Inoue, Y.Sekiguchi, R.Nakamura. Can the mini-sling become the golden standard for treating stress urinary incontinence?Comment:The TFS retropubic tensioned minisling for SUI—a 14 year experience with high long-term RCT cure. International Urogynecology Journal. 2021, 32(10) : 2877-8
- 6.Hiromi Inoue, Ryoko Nakamura, Yuki Sekiguchi, Yutaka Kohata, Takanori Fukuda, Kazuya Onuma, Yosie Uzawa, Remi Watanabe. Tissue Fixation System ligament repair cures major pelvic organ prolapse in ageing women with minimal complications-a 10-year Japanese experience in 960 women. Cent European JOURNAL OF UROLOGY. 2021, 74(4) : 552-62
- 7.大沼一也, 松本愛世, 工藤まどか, 福田貴則, 木幡豊, 井上裕美, 手島伸一. 多数の遺伝子変異と非常に

高い腫瘍遺伝子変異量を示した子宮内膜癌の1例. 日本婦人科病理学会誌. 2022, 12 (1) : 25-31

その他の活動

- 1.婦人科病理腫瘍カンファレンス. 湘南鎌倉総合病院. 2021, 5
- 2.周産期カンファレンス. 湘南鎌倉総合病院. 2021, 6・8
- 3.福田貴則: がんと遺伝子~卵巣がんを中心とした遺伝性乳がん卵巣がん症候群について~. 公開医学講座
- 4.福田貴則: 子宮体がんの腹腔鏡・ロボット手術~基礎知識と手術について(10月からの実際)~. 公開医学講座
- 5.福田貴則: 子宮筋腫でお悩みの片へ~病気の概要と当院での治療について~. 公開医学講座
- 6.井上裕美: コロナ禍でのお産とその大事な役割. 第22回いいお産の日 in 湘南お産カーニバル, めぐみの子幼稚園, 2021, 11
- 7.井上裕美: 「共感のお産」お産が生み出す思いやりの文化. 日本助産師会, 東海北陸地区研修会, 岐阜, 2021, 11
- 8.井上裕美, がんがみえる, 第一報, メディックメディア, 監修協力, 2022, 2
- 9.井上裕美: 玉縄中学校学外講師, 「命の大切さ」, 2022, 2
- 10.周産期カンファレンス. 湘南鎌倉総合病院. 2022, 3

展望/抱負

今までの鎌倉を中心とした地域医療からその領域は交通の便も伴って少しずつ広がってきています。

また医療を深めれば深めるほど、その医療を求めて患者さんが来るようになってきました。期待して来院される患者さんにとって当院の産婦人科はどこまでその期待に応えられるのが今後の課題です。周産期は将来胎児医療もできるような新生児科の充実したチーム作り、また婦人科もがん患者さんから先天性疾

産婦人科・お産センター・新生児科

患、緊急疾患そして高齢女性のさまざまな疾患まで幅広く頼りがいのある医療が行われることを望んでいます。

最先端の適切な医療と患者さんの望む納得できる医療、この二つのいずれをも大事にして進んでいきたいと思います。